

平成 22 年度事業計画（基本計画）

今年度は前年度の各活動内容をできるだけ踏襲して実行する予定であるが、活動する人達(多くの会員に参画してもらえらるような活動・行事を検討しつつ)が楽しく、安心して諸活動に従事できるよう内部面の充実を図って生きたい。

1) 苗木の生産・育苗・植樹・保守管理、

- ・生産面：挿木として・・・500~800 本苗床に植える予定
- ・育苗面：現在育苗中のもの・・・300 本程
- ・植樹面：今秋に約 65 本を大口植樹先に
来春に約 130 本を植樹予定
- ・保守管理面：既存植樹および今秋植樹予定のものを合わせると 200 本を越える見込み、パトロールをするシステムを整え除草、害虫駆除、剪定等を行い玉縄桜の維持管理に努める。

◇ 各種用具・材料等の取り揃え

玉縄桜の保守管理に必要な用具を取り揃え、肥料、名盤等の各材料をコメリファンドの活用により購入し充実化する。

◇ 広報活動

- ・ホームページ「玉縄桜をひろめる会」の充実と、広報誌「玉縄桜」を年 2 回発行、並びに会員向け通信を定期的に発行
- ・NPO フェスティバル、玉縄祭りへの参加

◇ 実際の活動者への充実

- ・傷害保険の加入、郵便、メールの有効活用等々

◇ 交流会の実施

- ・里親交流会、散策会(愛でる会)の従来通りの実施

その他、出来るだけスリム化を目指すと共に、写真・データ等の共有化を進める。